

Ver.1.0



2016.05.17 作成



目 次

1. 送出ソフトとは?	З
2. 送出ソフトの画面	4
2.1. 放送選択画面	4
2.2. 送出画面	5
2.2.1. ①ソールバー	5
2.2.2. ②画面モード	8
2.2.3. ③項目	9
2.2.4. ④コントロールエリア	9
2.2.5. ⑤オンエア/ネクストプレビューエリア	
2.2.6. ⑥編集タブ	
2.2.7. ⑦オンエア項目/⑧ネクスト項目エリア	
2.3. 送出ソフトのアイコンについて	
2.3.1. テロップの種類アイコン	
2.3.2. テロップのエフェクトアイコン	
3. 送出ソフトを使ってみよう	14
3.1. スケジュールに保存されたテロップの送出	14
3.1.1. 番組選択	14
3.1.2. オンエア	
3.1.3. テロップを飛ばしてオンエアしたい場合	
3.2. グローバルアドレスに保存されたテロップの送出	
3.2.1. DSS(グローバルアドレス)送出モード	
3.2.2. アドレスを切り替える	
3.2.3. オンエア	
3.2.4. グローバルアドレスを直接入力してオンエア	
3.3. 自動オンエア	
3.4. 送出ソフトを終了する	



1.送出ソフトとは?

送出ソフトはグラフィックボードを制御して、映像信号を出力します。スケジュール登録ソフトで作成 した番組を開き、スケジュール登録ソフトで並べた通りに順次テロップを映像出力(送出)します。ま た、ランダムに送出することも可能です。





2. 送出ソフトの画面

2.1. 放送選択画面

送出ソフトを起動した時、または[スケジュール]ボタンをクリックした時に表示される、番組を選



接続先

テロップの保存先は複数のデータベースに分けることができます。どのデータベースの番 組を表示するか、データベース(接続先)を選択するエリアです。通常は初期設定で設定さ れているデータベースに設定されています。

② 番組選択

選択したデータベース(接続先)に保存されている番組の一覧が表示されます。番組はアス キーコード順(半角数字→半角の英数字→全角)に表示されます。

- ③ 開く 番組選択で選択した番組を開きます。
- ④ キャンセルクリックすると、番組選択をキャンセルします。



2.2. 送出画面



放送選択画面で番組を選択した後に操作する、送出ソフトのメイン画面です。

2.2.1. ①ツールバー

設定や表示の切り替えなどのボタンが表示されます。

1. DSS/スケジュール切り替えボタン



送出するテロップを DSS(グローバルアドレス)の中から選択して放送するか、作成した番組(スケジュール)を開いて順次放送するかを切り替えるためのボタンです。[DSS]ボタンを クリックするとオンエア項目上にグローバルアドレスの A000 からのテロップを表示し、選 択することで NEXT にセットされます。

[スケジュール]ボタンをクリックすると、放送選択画面が表示され、新たに番組を選択し直 すことができます。

2. オンエアインジケータ ※上位機種のための項目です。TELOP BOX では使用しません。



オンエアタリーを受信した時に赤く点灯します。



3. 受信ボタン



送出ソフトは、他のソフトでテロップを登録/修正/削除した際に自動で情報を更新しますが、 なんらかのトラブルで自動更新がされなかった場合に、クリックすることで手動で最新の状 態に更新できます。

4. タリー制御インジケータ ※上位機種のための項目です。TELOP BOX では使用しません。



タリー制御を受けるモードに設定されている場合にこのインジケータが点灯します。



5. OTC インジケータ ※上位機種のための項目です。TELOP BOX では使用しません。



OTC 制御を受けるモードに設定されている場合にこのインジケータが点灯します。



6. <u>NEXT SET/ダイ</u>レクト送出モードインジケータ



項目内のテロップを選択した際に、ネクストとするか、オンエアとするかを変更することが できます。

テロップを選択した時にネクストテロップとする場合はこのインジケータが「NEXT SET」 モードと表示されます。テロップを選択した時にオンエアテロップとして即座に放送する場 合はこのインジケータが「ダイレクト」モードと表示されます。



設定を変更したい場合は、ツールバーの[環境設定]ボタンから変更することができます。

7. 環境設定ボタン



クリックすると環境設定ウィンドウが表示され、設定を変更できます。この変更はソフトウェ アを終了するまで有効です。ソフトウェアを終了したときはリセットされ、次回起動時には

デフォルトの設定になります。

※環境設定には、上位機種のための項目も用意されています。以下は TELOP BOX で使用 する項目のみ記載しています。

環境設定	×
DB1 初期設定	OK ++v)til
■ 内部スーパーモードON	放送ログ出力のタイミング
☑ リニアキー出力にする	◎ ログ出力なし
■ 外部からのTallyON信号を処理する	● OAタリー有効+スケジュール素材
■ 外部からのTallyOFF信号を処理する	● OAタリー無効+スケジュール素材
📄 外部からのAfterChange信号を処理する	● 0Aタリー有効+0A素材全て
☑ 外部からのChange信号を処理する	● OAタリー無効+OA素材全て
入力切替の入力1を選択可能にする	S D(4:8)→H D変換(16:9)
入力切替の入力2を選択可能にする	サイドパネル(中) 🗸
入力切替の入力3を選択可能にする	H D(16:9)→S D変換(4:3)
	サイドカット 🔻
サムネイル枚数(X軸) 4枚 🗸	SD(16:9)→SD変換(4:3)
サムネイル枚数(Y軸) 4枚 🗸	スクィーズ
■ 1つに連結されたアニメーションファイルを使用する	
■ 2通目の素材更新メールを処理する	ON OFF
● 受信ボタンで全スケジュールを読み込む	HD→SD変換時のフィルタLV
NEXT SET ダイレクト	なし 1段階 2段階 3段階
	■ TallyONボタンの変更を許さない
音素材の送出タイミング	🔲 OTCハードボタンを使用する
強制OFF TallyON/OFF連動 常昭	時ON TallyON-CHG連動
起動端末モード(T1、T2)	🔲 Change時にOAへカーソルを移動しない
T1 T2	📄 Multi画面の改ページ位置を変更する

- ・ 内部スーパーモード ON TC-200 に入力した映像にテロップを合成して出力します。
- リニアキー出力にする
 チェックをオフにすると、セルフキーでの出力になります。
- ・ サムネイル枚数(X 軸)/(Y 軸) サムネイル表示をする際に、1 画面に横に何枚、縦に何枚表示するかを設定する項目です。
- 1つに連結されたアニメーションファイルを使用する
 連番 TGA ファイルを使ったアニメーションテロップの場合、ファイル読み込みなどの動作を
 高速にするために、作画ソフトでは自動的に連番 TGA を 1 つに連結したファイルを作成し
 ます。チェックをオンにすることで、送出時に連結ファイルを使用してオンエアします。動作
 が速くなることが期待できます。

※連番 TGA を変更しても連結ファイルが更新されていない場合があります。作画ソフトで1 度テロップを開き、再度保存し直してください。

- ・ 受信ボタンで全スケジュールを読み込む
 チェックをオンにすると、[受信]ボタンをクリックした際に、全番組の再読み込みを行います。
- NEXT SET/ダイレクト
 NEXT SET モードで送出するか、ダイレクトモードで送出するかを変更できます。
- ・ HD(16:9)→SD 変換(4:3)
 HD(16:9)のテロップを SD(4:3)で放送する際にどのように変換するかを「レターボックス
 (中)」「レターボックス(上)」「レターボックス(下)」「14:9」「13:9」から変更することができます。
- HD→SD 変換時のフィルタ LV
 SD 放送時に HD のテロップを縮小表示した時にアンチエイリアスをかけるレベルを「なし」 から「3 段階」まで変更することができます。
- Multi 画面の改ページ位置を変更する
 マルチ画面時、オンエア項目のスクロールは通常最後の1枚のテロップがオンエアされた
 際にスクロールされますが、このチェックをオンにすることにより、最後の表示行にオンエアテロップが移った際に1行スクロールアップする設定に変更できます。
- 8. 接続先



現在開かれている番組の階層を表示します。

・ リモート/ローカル設定ボタン ※上位機種のための項目です。TELOP BOX では使用しません。



APC との連動を行う際に、切り替えを行います。

2.2.2. ②画面モード

オンエア項目、ネクスト項目の画面の表示方法を、マルチ表示/リスト表示から選択することがで

きます。起動時は非表示になっていますが、[画面モード]という文字をクリックすることで、候補 を表示します。



マルチ	オンエア項目、ネクスト項目に保存されているテロップをそれぞれタイトル付サムネイ
	ルで表示するモードです。
リスト	オンエア項目に保存されているテロップをリスト表示するモードです。



マルチ





2.2.3. ③項目



ボタンで、1 行ずつスクロールします。

ボタンで、1 画面ずつスクロールします。

項目名の左側の数字は、項目の通し番号です。また、数字の背景が赤色になっている項目が現在 オンエアしている項目、緑色の項目がネクストの項目です。項目名をクリックすると選択した項 目のテロップがオンエア項目を表示します。

2.2.4. ④コントロールエリア

操作卓のようにテロップを順次切り替えたり、アニメーションを停止したりという基本的な操作 をするボタンが並ぶエリアです。



TOP

•



現在開いている番組の最初の項目の1枚目のテロップをネクストテロップに設定します。オ ンエア画面はクリアされます。

BACK



オンエアテロップを1つ前のテロップに設定します。

· SKIP



ネクストテロップを1つ後のテロップに設定します。





オンエアテロップをクリアして黒みにします。

STOP



現在オンエアしているテロップがアニメーションや動画、エフェクト付きの場合、その動作 を停止します。

START



現在オンエアしようとしているテロップがアニメーションや動画、エフェクト付きの場合、その動作をスタートさせます。



· TAKE



ネクストテロップをオンエアテロップにします。

2.2.5. ⑤オンエア/ネクストプレビューエリア



オンエアしているテロップとネクストテロップのサムネイルを表示します(あくまで識別するためのサムネイルですので、実際に映像信号から出ているものとは異なります)。

2.2.6. ⑥編集タブ

送出ソフト上で、エフェクトを変更したり、キャプチャ操作をしたり、DSS エリアを変更することができるエリアです。また、自動でオンエアを行う自動送出設定が行えます。

※上位機種のための項目です。TELOP BOX では自動実行機能と[エリア]タブのみ使用できます。

エフェクト	録画	קעב	
A -			
(<u></u>)			
100	0 実行		E

2.2.7. ⑦オンエア項目/⑧ネクスト項目エリア

オンエア項目ではオンエアする項目のテロップが表示されます。NEXT SET モードの場合、サムネイル、またはリストをクリックすることで、選択したテロップをネクストテロップとして設定します。

ダイレクトモードの場合、クリックしたテロップを即座にオンエアに反映します。

1つ1つのテロップは以下のように表示されます。



TOLOP BOX

送出ソフトマニュアル



- ③ OUT エフェクト
- ④ エフェクト付きテロップの際に、チェンジで黒みを作るかすぐにエフェクトを開始するか
- ⑤ 項目番号と項目内のテロップの通し番号
- ⑥ タイトル

2.3. 送出ソフトのアイコンについて

送出ソフトには、それぞれのテロップがどのような種類なのか、どのようなエフェクトが設定されているのかをサムネイル上に表示しています。アイコンには、以下のような種類があります。

2.3.1. テロップの種類アイコン

3		I		١
静止画	アニメーション	長尺ロール	レイヤー	リアル 3D

2.3.2. テロップのエフェクトアイコン

сит	MDE	SUL	
луհ	フェード	Dスタムスライド	
「」	・	・ ワイプ下	ロ イプ上



TOLOPBOX

送出ソフトマニュアル

こール右	「たっ」	- 成正 ロール下	Roll
した。	プッシュ左	した	「
プッシュ右		プッシュ下	プッシュ上

3. 送出ソフトを使ってみよう

3.1. スケジュールに保存されたテロップの送出

3.1.1. 番組選択

送出ソフトを起動すると、自動的にスケジュール選択画面が表示されます。すでに送出ソフトを 起動している場合は[スケジュール]ボタンをクリックしてください。

番組を選択する画面が表示されますので、開きたい番組を指定して[開く]をクリックします。

番組選択		×
接続先	新メイン(M:¥DSS-SC¥SCHEDULE2¥)	
番組名	101-LINENEWS	
放送名	[
	102-NEWS25 103-SPORTS 104-ニッコ 105-ニュー ーワイド スサンブル	
de 1 2	Ŭ [™] ク ^Ξ Ε2005 InterBee用 NIXUSニュ 用マスター -ス -ス	クリック キャンセル
		新規作成
		編集
		削除

放送を選択する画面が表示されますので、開きたい放送を指定して「開く」をクリックします。



選択した放送が開かれます。



3.1.2. オンエア

番組を開いた時点で、番組に保存されている1項目の1番目のテロップをネクストテロップとし



[TAKE]ボタンをクリックすると、ネクストテロップがオンエアに切り替わります。





テロップをオンエアすると、静止画テロップの場合はすぐに映像出力されますが、アニメーショ

ンやエフェクト、動画、3D などのテロップは黒みのままスタンバイ状態になります。 その場合は[TAKE]ボタンをクリックすることで、エフェクトがスタートします。



3.1.3. テロップを飛ばしてオンエアしたい場合

順番にオンエアしていく場合は、[TAKE]ボタンをクリックするだけで進んでいきます。NEXT SET モードで、途中でテロップを飛ばしたい場合は、ネクストテロップにしたいテロップをクリッ

クします。					
■ HDDSS送出ソフト (使用DE ファイル/F) 検約 ヘルプ(H)	B:D B 1 [NIXUSサンプル/TELOP BO	X標準サンプル]) - TIpDSSHD			
		SU-SIG DEC NEXT SET		NIXUSサンブル TELOP BOX標準 [1]:	モート・ローカル
西南千一片			接续先		
項目	CUT M	i i i i i i i i i i i i i i i i i i i	へんののカウノーートにより したまでにさわられる		
				録画モード 入力1 入力2	
	a			7~₩ II Rec ♪停止	
	いよいよ札幌芸術第	そ開催 ビリン		フィールド/フリーズ 録画	
3 307.7+75	 a000 news02-03 	z a003 news	s01-05		-11
4 UZU3D		MoltoP-+can			
5 テクスチャ動画		 Mearcorosea 		= //	
 6 野球サンブル 					
7 サッカーサンブル	いよいよ礼機芸術原開催 01-01-00-00	01.00	11 00		
8 P 8	01-01: news02-03	01-02: hews01-05		01-04: news01-00	
9 P 9			Letteri (*****)		
10 P10					
11 P 11	日前北部 日前388 01=05i news01=01	25-0605-0008-65-09	01=07: news02=04	01=08: news(04=02	
12 P 12					
13 P13					
				BOX	
Ŧ	01-09: news05-01	01-10: news05-02	いよいよ札幌芸術祭 開催 01-11: news05-03		
					_
TOP BACK SKIP	れ線芸術祭!いよいよ開催 運動会!」= ブーゆまる	NEXITU	ツノにした	して山水イル	2
* • \star	運動会シーズン始まる メロン満夫要要数タイ250万円		調査事業価格メロン1至250万円	00000-00000	
CLEAR STOP CLEARS	01-13: news05-08	01-14: fun08-08	01-15: 0015-fun01-08	01-16: fun01-06	
🔿 TAKE				· · ·	











3.2. グローバルアドレスに保存されたテロップの送出

3.2.1. DSS(グローバルアドレス)送出モード

[DSS]ボタンをクリックすると、画像登録ソフトでグローバルアドレスに保存したテロップの送出 を行うモードに切り替えができます。



■ HDDSS送出ソフトVer1.0.0.26 (使用DB:DB1) - TIpDSSHD				-
		DB1		
	CIC NEXTGET ARS	# 数		
項目				
			2020 BT.709	
		74-11-	Rec ♪停止	
		フィールド/ フリーフ フレーム	(録画 min(二) /#1	
2 100-149	z A			
4 150-199	CUT M	Cur M		<u> </u>
5 200-249	恐れ入りいますが しばらくこのまま	日期日本		
6 250-299 270801	お待ちください	鮮中		н
7 300-349 000: news 99-04	001: news99-05	ここにコメントを入力します 002 news99-08	003:	
8 350-399				
9 400-449				
10 450-499				
11 500-549				
12 550-599	005:	006	897	
13 000-649				
14 650-699				
45 700-740				
300	009:	010	011:	
TOP BACK SKIP				
* • *				
CLEAR STOP CLEARB	013:	014:	015:	
TAKE				

切り替え時はデフォルトで[A]のアドレスが開かれます。

3.2.2. アドレスを切り替える

編集タブで、[エリア]タブをクリックします。アルファベットのプルダウンメニューより、送出したい アドレスのエリアを選択することができます。





3.2.3. オンエア

スケジュールモード時と同様に、送出したいアドレスのテロップを選択すると、ネクストテロップ にセットされます。[TAKE]ボタンをクリックすることで送出が行えます。

ダイレクトモードの場合は、クリックしたテロップを即座に送出します。

3.2.4. グローバルアドレスを直接入力してオンエア

グローバルアドレスに保存されたテロップは、キーボードでアドレスを入力することで即座に送 出することができます。スケジュールでの送出を行っている際に、割り込みでグローバルアドレス のテロップを送出したい場合などに便利です。

例えば「A900」に保存されたテロップを送出したい場合は、キーボードで[A900]と入力し[Enter] キーを押下すると、そのアドレスに保存されているテロップが、ネクストテロップとしてセットさ れます。[TAKE]ボタンをクリックすることで、割り込み送出が行えます。





3.3. 自動オンエア

テロップを順に送出していくオンエア操作を自動で行うことができます。

[マルチ画面]メニューの[Interval]より、1枚のテロップの表示時間を指定できます。1~5秒/0.5



編集タブに、設定した表示時間がミリセック単位で表示されます。「実行」ボタンをクリックすると 表示時間の背景が赤色に変わり、自動送出がスタートします。



[停止]ボタンをクリックすると自動送出を停止できます。

3.4. 送出ソフトを終了する

送出ソフトを終了する場合は[ファイル]メニューから[アプリケーションの終了]を選択、またはウ ィンドウ右上「×」ボタンをクリックします。